通　知　書

貴殿は、令和○年○月ころ事業に失敗して以降、私に対し、幾度となく金銭的援助を求めるようになりました。

私は、令和○年○月○日、１回だけとの約束で、貴殿に対し１０００万円を贈与しましたが、それ以後も貴殿の援助要請が止むことはなく、令和○年○月ころからは、私が援助を拒絶すると、「死んだら金は使えない。もうすぐ死ぬのだから金を渡せ。金の亡者。」と私を罵倒し、暴力までふるうようになりました。令和○年○月○日には、とうとう私は、肋骨を骨折する傷害を負わされました。

上記一連の行為は、推定相続人の廃除事由に該当する行為です。これ以上同様の行為が続くようであれば、私は、貴殿を相続人から廃除する手続きを取ることとしますので、その旨警告します。

東京都新宿区○○町○丁目○番○号

甲野太郎　殿

令和○年○月○日

　　　　東京都新宿区○○町○丁目○番○号

　　　　　通知人　甲野一郎　　　　　　㊞